

## 念 書

平成 年 月 日に(被害者)が交通事故で被った保険事故について、国民健康保険法による保険給付を受けた場合は、国民健康保険法第64条第1項の規定により、保険給付の限度内において、長野県建設国民健康保険組合理事長が加害者に対する損害賠償請求権を取得・行使し、かつ賠償金を受領することに異議のないことをここに書面をもって申し立てます。

また、損害賠償請求権の行使にあたり、保険金(共済金)の支払い・保険契約内容等の調査を実施し、当該交通事故治療に係る診療報酬明細書、調剤報酬明細書、訪問看護療養費明細書等、当建設国保の保険給付内容を証明する書類を、加害者が加入する自賠責保険(共済)会社および任意保険会社に賠償の請求についてのみ使用することに同意します。

なお、あわせて次の事項を遵守することを誓約いたします。

1. 加害者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって貴職にその内容を申し出、承諾を得ること。
2. 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額(評価額)等をもれなく、かつ遅滞なく貴職に届け出ること。
4. 上記の他、保険者長が連絡を求めた件について事実が発生したときは、すみやかに届け出ること。

平成 年 月 日

長野県建設国民健康保険組合理事長 殿

誓約者	住所			
	氏名		印	
代理人	住所			誓約者との関係
	氏名		印	

(注) 被害者が未成年の場合は、親権者が念書を差し入れてください。